

【対象事業活動支援団体（サブファンド）及び支援の概要】

サブファンド名称	GP（注1）に関する情報	出資構成（注2）	支援額 （総額）（注2,3）	存続期間	備考 （サブファンド所在地）
きょうと農林漁業成長応援ファンド 投資事業有限責任組合（仮称）	テクノロジーシードインキュベーション（株） （代表者） 往西 裕之 （所在地） 京都市下京区松原通烏丸西入玉津嶋町 316-2 京銀リース・キャピタル（株） （代表者） 勝田 純一 （所在地） 京都市下京区烏丸通七条下る東塩小路町 731 番地	（株）京都銀行：448 百万円 京都信用金庫：20 百万円 京都中央信用金庫：20 百万円 京都北都信用金庫：10 百万円 テクノロジーシードインキュベーション（株）：1 百万円 京銀リース・キャピタル（株）：1 百万円 （株）農林漁業成長産業化支援機構：500 百万円	500 百万円 （1,000 百万円）	15 年間	京都府

注1：GP（general partner、無限責任組合員）とは、投資事業有限責任組合において組合の業務執行を担い、組合の運営管理及び損益に責任を負う組合員のことをいいます。

注2：地域金融機関等の出資額を上限として、機構は出資を行います。

注3：機構は、上記の対象事業活動支援団体（サブファンド）から出資を受ける対象事業者に対し、民間金融機関からの借入れが困難と認められる場合、資本性劣後ローンを貸し付けることができます。